

# 社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成26年3月28日

計画の名称	1. より安全で快適なまち及び良好な環境づくり			
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	小金井市	
計画の目標				

・「小金井市地域防災計画」に定める想定地震に対し、緊急輸送道路等の車両交通の確保、下水道の流下機能の確保を図ること。

計画の成果目標（定量的指標）	
----------------	--

・平成21年度策定の地震対策総合整備計画に基づき重要路線等のマンホール浮上防止対策、耐震継ぎ手を設置し、耐震化率を3%(H23)から15%(H27)にする。  
 ・総合地震対策第2期耐震化設計実施率を0%(H23)から100%(H26)にする。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)	
	3%	9%	15%	
	0%	0%	100%	

耐震化率15%（＝計画期間内の耐震化/全体計画の耐震化）										
総合地震対策計画（第2期）耐震化設計実施率（詳細設計済延長(Km)/総合地震対策計画第2期設計計画延長(Km)）										
全体事業費	合計(A+B+C)	126 百万円	A	126 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

## 交付対象事業

A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
野川処理区									マンホール浮上防止対策 32基	小金井市						100	総合地震対策計画
1-A1-1	下水道	一般	小金井市	直接	—	合流	改築	下水道管渠地震対策事業	可とう管化 164箇所	小金井市							
1-A1-2	下水道	一般	小金井市	直接	—	合流	改築	下水道管渠地震対策事業	地震対策総合整備計画の策定	小金井市						6	総合地震対策計画
1-A1-3	下水道	一般	小金井市	直接	—	合流	改築	下水道管渠地震対策事業（第2期）	設計	小金井市						20	総合地震対策計画
合計											126						

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計											0						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計											0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

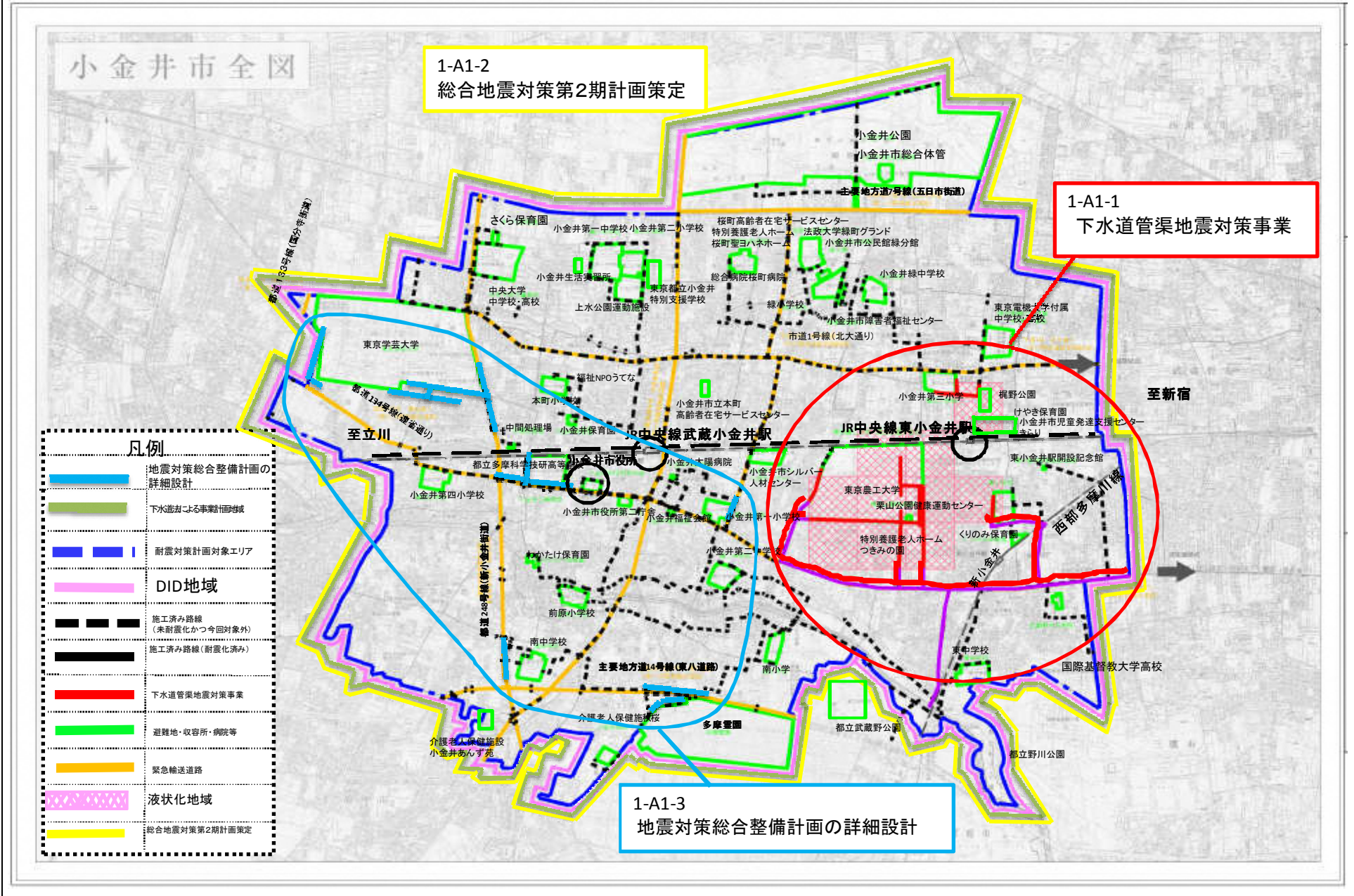
(下水道管渠地震対策事業)

計画の名称: より安全で快適なまち及び良好な環境づくり

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

計画の名称	より安全で快適なまち及び良好な環境づくり		
計画の期間	平成23年度～平成27年度	交付対象	小金井市



# 社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成30年3月5日

計画の名称	1.より安全で快適なまち及び良好な環境づくり																																
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）			交付対象	小金井市																												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>「小金井市地域防災計画」に定める想定地震に対し、緊急輸送道路等の車両交通の確保、下水道の流下機能の確保を図ること。</li> </ul>																																
計画の成果目標（定量的指標）																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合地震対策計画に基づき重要路線等のマンホール浮上防止対策、耐震継ぎ手を設置し、耐震化率を3%(H23)から15%(H27)にする。</li> <li>総合地震対策第2期耐震化設計実施率を0%(H23)から100%(H26)にする。</li> </ul>																																	
定量的指標の定義及び算定式																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①耐震化率15%（＝計画期間内の耐震化/全体計画の耐震化）</td> <td>計画値 3%</td> <td>9%</td> <td>15%</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3%</td> <td>15%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>②総合地震対策計画（第2期）耐震化設計実施率（詳細設計済延長(Km)/総合地震対策計画第2期設計延長(Km)）</td> <td>計画値 0%</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>									定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)	①耐震化率15%（＝計画期間内の耐震化/全体計画の耐震化）	計画値 3%	9%	15%			実績値 3%	15%	15%	②総合地震対策計画（第2期）耐震化設計実施率（詳細設計済延長(Km)/総合地震対策計画第2期設計延長(Km)）	計画値 0%	0%	100%			実績値 0%	0%	0%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																													
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)																														
①耐震化率15%（＝計画期間内の耐震化/全体計画の耐震化）	計画値 3%	9%	15%																														
	実績値 3%	15%	15%																														
②総合地震対策計画（第2期）耐震化設計実施率（詳細設計済延長(Km)/総合地震対策計画第2期設計延長(Km)）	計画値 0%	0%	100%																														
	実績値 0%	0%	0%																														
全体事業費	合計 (A+B+C)	計画 実績	126 23百万円	A	計画 実績	126 23百万円	B C	0 0	0 0	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	0.0%																						

## 事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事後評価に関する庁内評価委員会にて実施	委員長：環境部長、副委員長：都市整備部長、委員：関係各課長
	平成30年3月
	公表の方法
	市HPにて公表

## 1. 交付対象事業の進捗状況

### 交付対象事業

A 下水道事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H23	H24	H25	H26	H27								
野川処理区																							
1-A1-1	下水道	一般	小金井市	直接	小金井市	合流	改築	下水道管渠地震対策事業	耐震化延長 8.3km	小金井市								計画 100 実績 18	総合地震対策計画				
1-A1-2	下水道	一般	小金井市	直接	小金井市	合流	改築	下水道管渠地震対策事業	総合地震対策計画(第2期)の策定	小金井市								計画 6 実績 5	総合地震対策計画				
1-A1-3	下水道	一般	小金井市	直接	小金井市	合流	改築	下水道管渠地震対策事業(第2期)	設計	小金井市								計画 20 実績 0	総合地震対策計画				
											合計	計画 126 実績 23											

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
<b>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</b>		<p>・市が定める防災拠点の一部（一時避難所・広域避難所29施設のうち3施設）の耐震化率を達成したことにより、想定される地震時に、一部避難所からの下水道流下機能の確保に資する事により、避難所での生活環境の向上に一定の効果が見込まれる。</p>		
<b>II 定量的指標の達成状況</b>	指標① (耐震化率)	最終目標値	15%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	15%	
	指標② (総合地震対策計画(第2期)耐震化設計実施率)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	0%	
		最終目標値		
		最終実績値		
<b>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)</b>				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<p>・次期社会資本総合整備計画（防災・安全）の中で、更なる管きょ耐震化率向上を図るとともに、災害時のマンホールトイレ設置を進める。また、長寿命化計画についても推進する。          ・今計画で出来なかったφ800以上の可とう化66箇所については対策工法の施工実績等を考慮し、対策期間を延伸し計画の中で検討することとする。</p>				

計画の名称 より安全で快適なまち及び良好な環境づくり

計画の期間 平成23年度～平成27年度(5年間)

交付対象

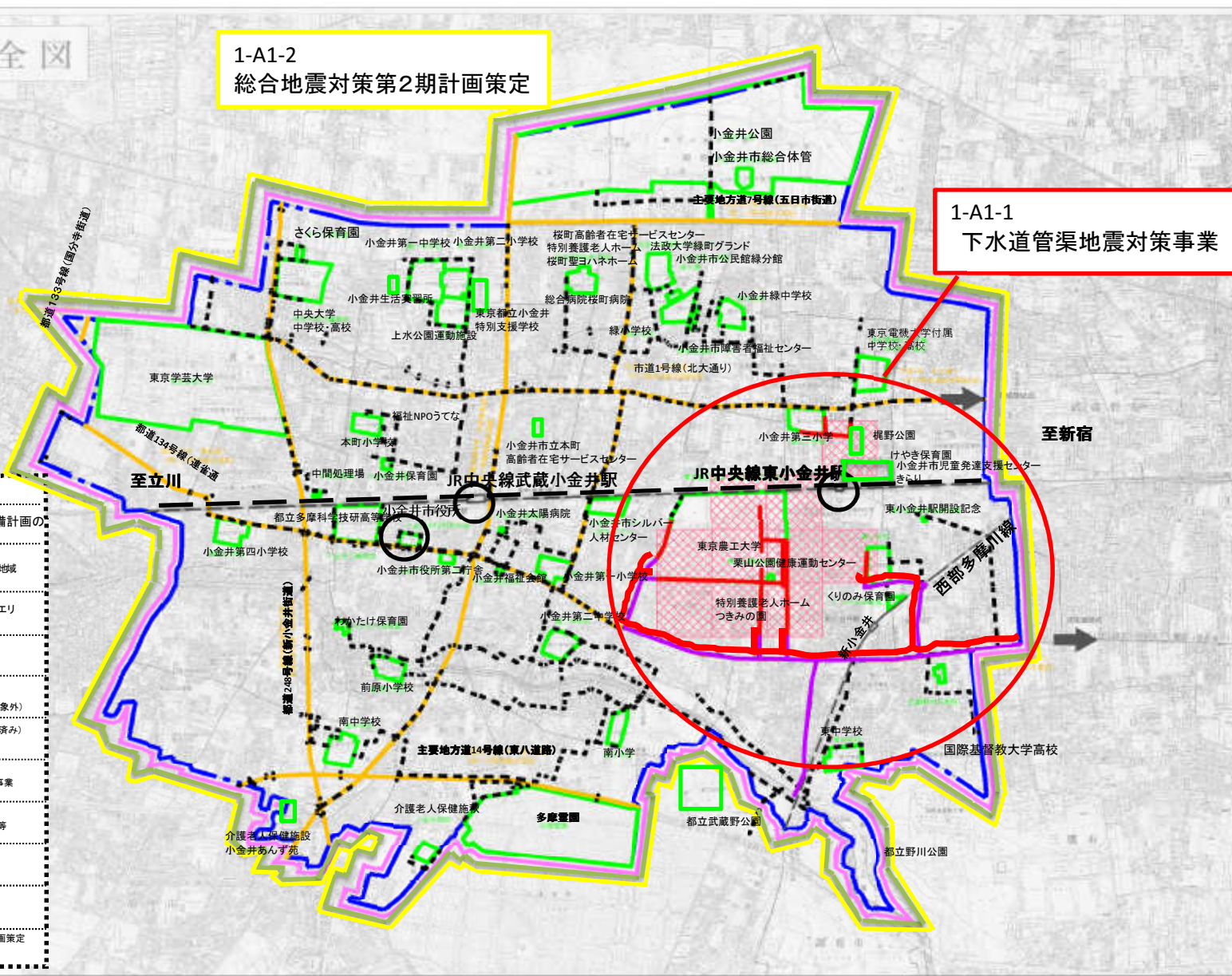
小金井市

# 小金井市全図

1-A1-2  
総合地震対策第2期計画策定

1-A1-1  
下水道管渠地震対策事業

凡例	
	地震対策総合整備計画の 詳細設計
	下水道による事業計画地域
	耐震対策計画対象エリア
	DID地域
	施工済み路線 (未耐震化かつ今回対象外)
	施工済み路線(耐震化済み)
	下水道管渠地震対策事業
	避難地・収容所・病院等
	緊急輸送道路
	液状化地域
	総合地震対策第2期計画策定



至新宿

西部多摩川線

新小金井

都立野川公園

都立野川公園